

## 11 おじいちゃん、おばあちゃん、絵本で子育て

### 【き】 いなみ野学園の卒業生が集合！

いなみ野学園の地域活動指導者養成講座の卒業生が集まる「地活会」で、「せっかく勉強したんだから地域のために何かしましょう！」と副代表が呼びかけました。それに応えた人たちが集まって、平成15年にできたグループです。



読み聞かせを楽しむ子どもたち①

### 【概】 高齢者が子育てのお手伝い

毎月第2、第4金曜日の10:00～12:00に、稲美町加古福祉会館で、0～3歳児とその母親を対象に、絵本や紙芝居の読み聞かせ、粘土遊びなどを通じて、子育てのお手伝いをしています。ご両親の育児についての悩み相談も受け付けています。

### 【成】 口コミで参加者がどんどん増えてきました

最初のころはお母さんたちが来てくれるかどうか不安でしたが、どんどん参加者が増えていきました。来てくださった方にアンケートをとりました。「また来たい」「気軽に来れてうれしい」など、多くの喜びの声をいただいています。

また、神戸新聞や県の広報など、いろいろなところから取材も受けました。高齢者グループによる子育て支援という取り組みは珍しいようですね。スタッフである我々高齢者も、たとえば同じ高齢者をお世話するよりも、未来ある子供たちに希望を託す、というような思いで活動に取り組んでいますから、楽しいですよ。

### 【夢】 トライやる・ウィークを活用したい

最近、一人っ子が増えてきて、中学生くらいの子が赤ちゃんを抱っこする、というような機会はどんどん減ってきているのではないのでしょうか。トライやる・ウィークでそういう場を生徒たちに提供したいと思っています。

活動を通じて、地域の高齢者の絆が強まってきているのを感じます。これからも活動を続けて、その絆をさらに強め、広げていきたいと考えています。

#### あすなる会

代表者氏名：井上安男・田部百合子  
活動地域：稲美町内全域・近隣市町  
事務所等：加古郡稲美町加古2038  
電話番号：0794-92-2637  
FAX番号：0794-92-2637

組  
と  
も  
に  
取  
り  
組  
み  
等

#### いずみ会

協働で食育を考えるイベントを開催しました。我々のメンバーに元いずみ会の会長がいますので、スムーズにいきました。

#### はらっぱ

町内の子育て支援サークルのひとつで、見学も兼ねてプレーパーク開催のお手伝いをしました。

#### 活用した支援

地域づくり活動応援事業（兵庫県）、助成金（稲美町ボランティアセンター）、絵本（稲美町社会福祉協議会）



## PRは口コミが一番！町内を1軒ずつ回ります

開催案内のチラシをつくって町内に全戸配布しています。毎回、会長が1軒ずつ訪れ、手渡しでどんなことをやるかを説明して回っています。お宅に誰もいなかった場合に、初めてポスト投函するのです。

参加される方が増えてきた一番の原因は、お母さん同士の口コミです。直接お話しすることで、紙では通じないことが通じることもあるのではないのでしょうか。



## 次につながるために、きっちり記録

会の発足時からこれまでの活動記録（活動の場所や参加人数、担当者名、また年度収支計画など）は、すべて文書の形で残し、「あすなる会通信」として全会員に送っています。みんなで情報を共有するという目的もちろんありますが、記録をきちんと残すことによって、活動を次代につなげていくことができるからです。

この通信はパソコンを使って作成していますが、みんながパソコンを使えるようになるよう、週に2回勉強しています。活動記録だけでなく、年賀状をつくったり、名刺をつくったり、活動のためだけでなく自分のためにもなるよう、詳しい会員が講師役を務めながら楽しく勉強中です！

## 求ム！

0～3歳ぐらいの子供たちが喜び楽しい遊びをご存じの方、ぜひ指導してください。  
高齢者の皆さん、もう一度絵本の世界を体験し、子供が輝くまちづくりのお手伝いに一緒に取り組みませんか？



読み聞かせを楽しむ子どもたち②

## 読者の皆さんへのメッセージ

絵本の読み聞かせは、知力と心をぐんぐんのびします。0～10才頃までが、本好きにする勝負時です。将来、お子さんが自閉症になったり非行に走ったりすることがないように、お子さんの心とからだを抱きしめてあげて下さい。



読み聞かせを楽しむ子どもたち③